令 和 2 年 3 月 13 日

新潟県総務管理部統計課

令和元年 新潟県人口移動調査結果報告（要約）

1　推計人口（令和元年 10 月１日現在）

総人口は 2,222,004 人、前年同月から 23,053 人、1.03%減少。減少数、減少率ともに過去最大
年少人口割合は 11.5%で過去最低、老年人口割合は 32.4%で過去最高

- 総人口は平成９年をピークに 22 年連続で減少しています。
- 人口を年齢３区分別にみると、年少人口（0～14 歳）は 254,018 人（総人口の 11.5%）、生産年齢人口（15～64 歳）は 1,241,733 人（同 56.1%）、老年人口（65 歳以上）は 716,472 人（同 32.4%）となっています。
- 年少人口の割合は 11.5%で過去最も低く、老年人口の割合は 32.4%で過去最も高くなっています。

県人口の推移（冊子７～８頁、表１・表２）

（単位：人、%）

年　次	総人口	増減率	年齢別人口					
			年少人口 0～14歳	割合	生産年齢人口 15～64歳	割合	老年人口 65歳以上	割合
大正 9(1920)年	1,776,474	－	690,091	38.8	987,080	55.6	99,303	5.6
14(1925)	1,849,807	0.812	717,988	38.8	1,035,266	56.0	96,553	5.2
昭和 5(1930)	1,933,326	0.887	749,387	38.8	1,091,261	56.4	92,678	4.8
10(1935)	1,995,777	0.638	785,792	39.4	1,112,846	55.8	97,139	4.9
15(1940)	2,064,402	0.678	796,577	38.6	1,164,254	56.4	103,389	5.0
20(1945)	2,389,653	2.969	929,966	38.9	1,339,135	56.0	120,552	5.0
22(1947)	2,418,271	0.597	893,307	36.9	1,406,112	58.1	118,852	4.9
25(1950)	2,460,997	0.585	909,542	37.0	1,422,688	57.8	128,706	5.2
30(1955)	2,473,492	0.101	873,064	35.3	1,457,500	58.9	142,912	5.8
35(1960)	2,442,037	△ 0.256	798,808	32.7	1,490,414	61.0	152,815	6.3
40(1965)	2,398,931	△ 0.356	662,459	27.6	1,571,831	65.5	164,641	6.9
45(1970)	2,360,982	△ 0.318	573,414	24.3	1,597,283	67.7	190,285	8.1
50(1975)	2,391,938	0.261	557,279	23.3	1,605,664	67.1	228,759	9.6
55(1980)	2,451,357	0.492	552,118	22.5	1,625,404	66.3	273,439	11.2
60(1985)	2,478,470	0.220	523,485	21.1	1,637,657	66.1	317,159	12.8
平成 2(1990)	2,474,583	△ 0.031	462,559	18.7	1,632,329	66.0	377,857	15.3
7(1995)	2,488,364	0.111	406,791	16.4	1,625,889	65.4	455,064	18.3
9(1997)	2,491,874	0.042	390,690	15.7	1,614,449	64.8	486,350	19.5
12(2000)	2,475,733	△ 0.424	365,667	14.8	1,581,186	63.9	526,112	21.3
13(2001)	2,470,846	△ 0.197	358,357	14.5	1,568,766	63.6	541,131	21.9
14(2002)	2,463,961	△ 0.279	351,540	14.3	1,556,401	63.2	553,623	22.5
15(2003)	2,455,741	△ 0.334	344,153	14.0	1,545,088	63.0	564,313	23.0
16(2004)	2,448,025	△ 0.314	338,183	13.8	1,536,228	62.8	571,545	23.4
17(2005)	2,431,459	△ 0.677	330,302	13.6	1,514,869	62.4	580,739	23.9
18(2006)	2,419,889	△ 0.476	324,898	13.5	1,498,303	62.1	591,170	24.5
19(2007)	2,407,430	△ 0.515	319,370	13.3	1,480,699	61.6	601,812	25.1
20(2008)	2,395,139	△ 0.511	314,210	13.1	1,464,624	61.3	610,756	25.6
21(2009)	2,383,650	△ 0.480	308,327	13.0	1,449,735	61.0	620,039	26.1
22(2010)	2,374,450	△ 0.386	301,708	12.8	1,441,262	61.0	621,187	26.3
23(2011)	2,362,581	△ 0.500	297,419	12.6	1,433,943	61.0	620,926	26.4
24(2012)	2,347,092	△ 0.656	292,207	12.5	1,408,033	60.3	636,559	27.2
25(2013)	2,330,797	△ 0.694	286,957	12.4	1,381,449	59.5	652,098	28.1
26(2014)	2,313,820	△ 0.728	281,969	12.2	1,352,010	58.7	669,548	29.1
27(2015)	2,304,264	△ 0.413	275,945	12.0	1,333,453	58.1	685,085	29.9
28(2016)	2,285,856	△ 0.799	270,596	11.9	1,308,408	57.5	697,071	30.6
29(2017)	2,266,121	△ 0.863	264,978	11.7	1,285,120	57.0	706,242	31.3
30(2018)	2,245,057	△ 0.930	259,994	11.6	1,262,615	56.5	712,667	31.9
令和元(2019)	2,222,004	△ 1.027	254,018	11.5	1,241,733	56.1	716,472	32.4

※１）大正9年から平成7年及び平成12年、17年、22年、27年は国勢調査人口（昭和20年は人口調査による人口値、昭和22年は臨時国勢調査人口）、それ以外は国勢調査人口を基に、10月1日現在で算出した推計人口です。
※２）増減率は年率（幾何平均）です。なお、平成９年の増減率は平成８年と比較したもの、平成12年は平成11年と比較したものです。
※３）年齢別人口には、年齢不明を含まないため、年齢別人口の和は総人口に一致しません。
※４）割合は、分母から年齢不明を除いて算出しています。

２　人口動態（平成 30 年 10 月～令和元年９月）

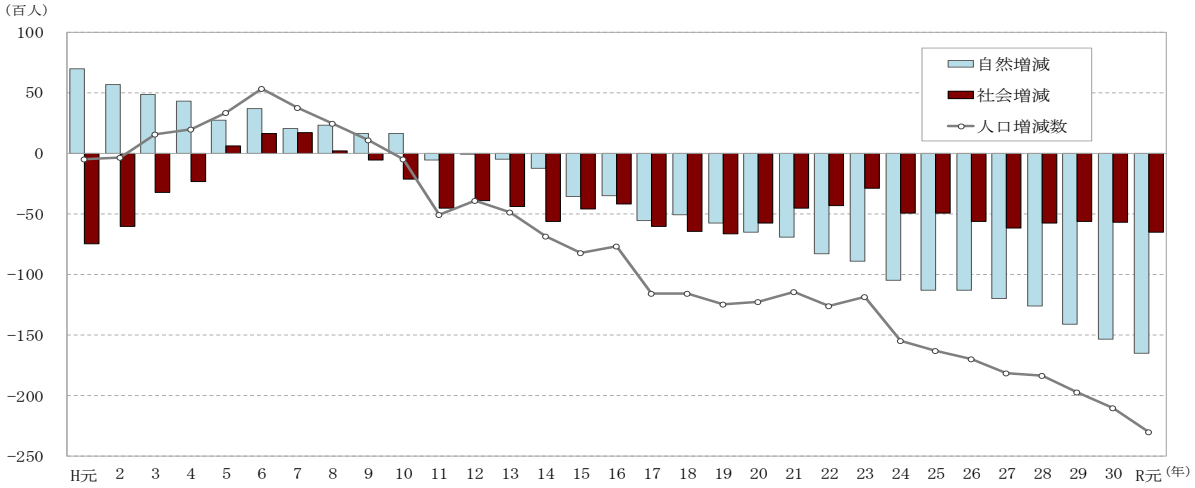
自然減少は平成 11 年から 21 年連続。減少幅は平成 19 年から 13 年連続で拡大
社会減少は平成９年から 23 年連続。県外減少幅は２年連続拡大

・　この１年間の県人口の自然動態は、出生 13,973 人、死亡 30,484 人で差引き 16,511 人の自然減少となり、21 年連続の自然減少となっています。
　また、減少幅は平成 19 年から 13 年連続で拡大し、過去最も大きくなっています。

・　社会動態は、転入 63,905 人（うち県外からの転入 27,649 人）、転出 70,447 人（うち県外への転出 34,178 人）で差引き 6,542 人（うち県外差引き 6,529 人）の転出超過（社会減少）となり、23 年連続の社会減少となっています。
　また県外減少幅は、平成 30 年から２年連続で拡大しています。

・　平成 20 年からは自然減少数が社会減少数を上回っています。

人口動態の推移（冊子 12～13 頁、表４・図５）



（単位：人）

年次	自然動態			社会動態						増減数
	出生	死亡	差引	転入	うち県外	転出	うち県外	差引	うち県外	
平成元年	25,386	18,408	6,978	81,688	37,353	89,182	44,740	△ 7,494	△ 7,387	△ 516
2	24,595	18,961	5,634	80,529	37,210	86,561	43,059	△ 6,032	△ 5,849	△ 398
3	23,855	19,027	4,828	81,994	38,382	85,250	41,796	△ 3,256	△ 3,414	1,572
4	23,996	19,679	4,317	83,133	39,354	85,498	41,728	△ 2,365	△ 2,374	1,952
5	23,295	20,554	2,741	86,499	40,602	85,901	39,902	598	700	3,339
6	23,999	20,333	3,666	87,358	40,729	85,735	39,083	1,623	1,646	5,289
7	23,190	21,168	2,022	88,787	41,294	87,072	39,449	1,715	1,845	3,737
8	22,902	20,579	2,323	87,017	39,802	86,873	39,633	144	169	2,467
9	22,736	21,126	1,610	87,779	39,998	88,346	40,565	△ 567	△ 567	1,043
10	22,756	21,152	1,604	85,008	39,541	87,133	41,693	△ 2,125	△ 2,152	△ 521
11	22,061	22,606	△ 545	82,473	36,562	87,010	40,967	△ 4,537	△ 4,405	△ 5,082
12	21,854	21,879	△ 25	81,844	36,830	85,777	40,750	△ 3,933	△ 3,920	△ 3,958
13	21,436	21,932	△ 496	80,823	36,444	85,214	40,884	△ 4,391	△ 4,440	△ 4,887
14	20,915	22,160	△ 1,245	78,153	35,465	83,793	40,940	△ 5,640	△ 5,475	△ 6,885
15	19,602	23,202	△ 3,600	78,587	35,763	83,207	40,579	△ 4,620	△ 4,816	△ 8,220
16	19,957	23,487	△ 3,530	76,911	35,713	81,097	39,861	△ 4,186	△ 4,148	△ 7,716
17	18,779	24,342	△ 5,563	68,687	33,944	74,712	40,004	△ 6,025	△ 6,060	△ 11,588
18	18,921	24,044	△ 5,123	63,170	32,291	69,617	38,915	△ 6,447	△ 6,624	△ 11,570
19	18,890	24,662	△ 5,772	66,159	31,173	72,846	38,019	△ 6,687	△ 6,846	△ 12,459
20	18,622	25,140	△ 6,518	70,530	29,849	76,303	35,820	△ 5,773	△ 5,971	△ 12,291
21	18,216	25,171	△ 6,955	68,533	29,044	73,067	33,913	△ 4,534	△ 4,869	△ 11,489
22	18,077	26,357	△ 8,280	65,867	28,451	70,191	32,761	△ 4,324	△ 4,310	△ 12,604
23	18,051	27,013	△ 8,962	65,535	28,435	68,442	31,421	△ 2,907	△ 2,986	△ 11,869
24	17,324	27,848	△ 10,524	63,528	27,186	68,493	31,653	△ 4,965	△ 4,467	△ 15,489
25	17,364	28,696	△ 11,332	63,832	26,937	68,795	31,603	△ 4,963	△ 4,666	△ 16,295
26	16,757	28,094	△ 11,337	63,296	26,227	68,936	31,833	△ 5,640	△ 5,606	△ 16,977
27	16,485	28,465	△ 11,980	63,262	26,272	69,438	32,413	△ 6,176	△ 6,141	△ 18,156
28	16,051	28,666	△ 12,615	62,649	26,524	68,442	32,430	△ 5,793	△ 5,906	△ 18,408
29	15,158	29,272	△ 14,114	62,422	26,722	68,043	32,373	△ 5,621	△ 5,651	△ 19,735
30	14,665	30,029	△ 15,364	62,149	26,883	67,849	32,579	△ 5,700	△ 5,696	△ 21,064
令和元年	13,973	30,484	△ 16,511	63,905	27,649	70,447	34,178	△ 6,542	△ 6,529	△ 23,053

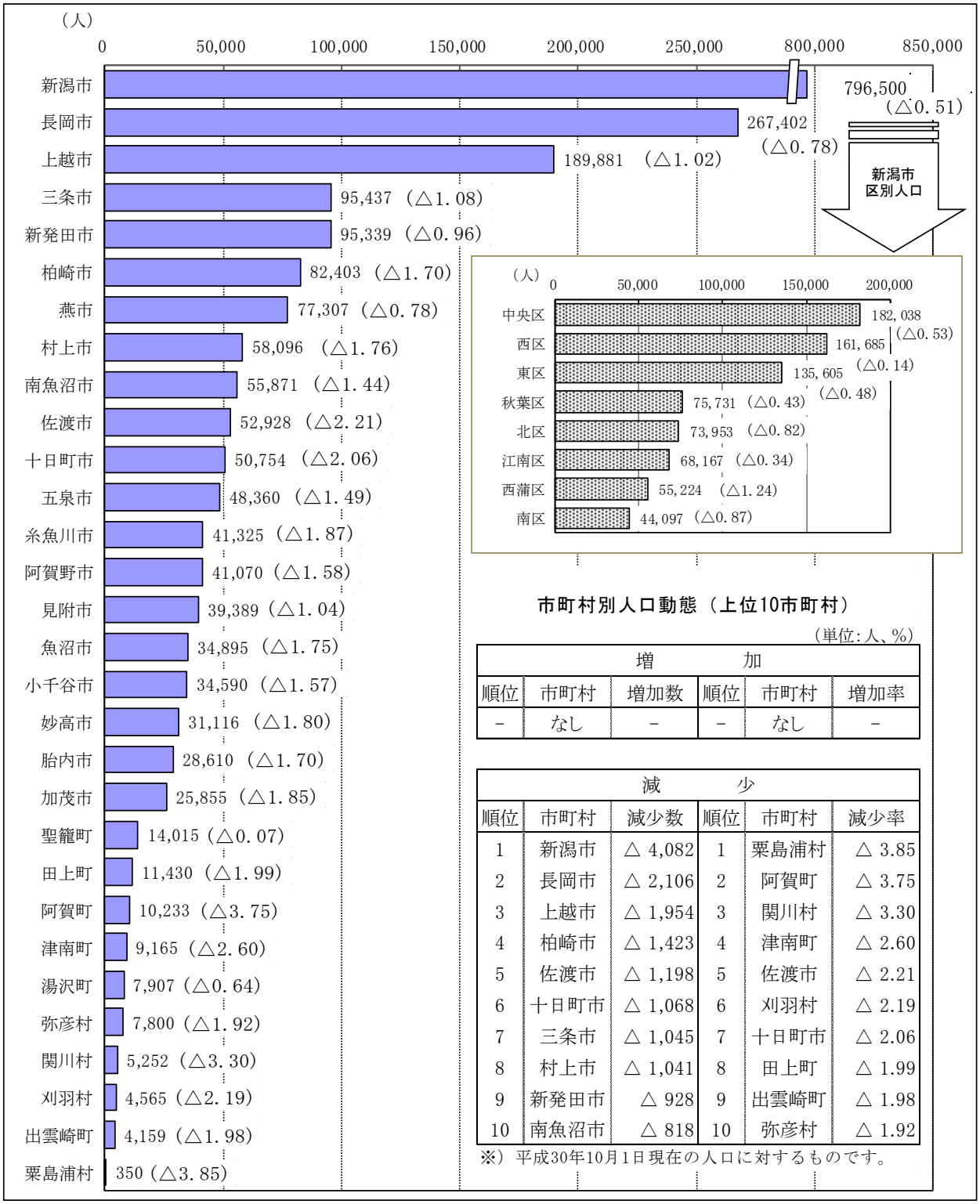
※）転入には、「従前の住所地が不明の者」、「職権記載による者」及び「帰化による者」を含み、
　　転出には、「職権消除による者」及び「国籍離脱の者」を含みます。

３　市町村別の人口動態

30 市町村全てで人口が減少

- この１年間で、30 市町村全てで人口が減少しました。
- 対前年増減率は、粟島浦村が△3.85％で最も減少し、次いで阿賀町（△3.75％）、関川村（△3.30％）の順となっています。

市町村別人口及び対前年増減率（冊子 14 頁、表６）



市町村別人口動態（上位10市町村）

（単位：人、％）

増加					
順位	市町村	増加数	順位	市町村	増加率
－	なし	－	－	なし	－

減少					
順位	市町村	減少数	順位	市町村	減少率
1	新潟市	△ 4,082	1	粟島浦村	△ 3.85
2	長岡市	△ 2,106	2	阿賀町	△ 3.75
3	上越市	△ 1,954	3	関川村	△ 3.30
4	柏崎市	△ 1,423	4	津南町	△ 2.60
5	佐渡市	△ 1,198	5	佐渡市	△ 2.21
6	十日町市	△ 1,068	6	刈羽村	△ 2.19
7	三条市	△ 1,045	7	十日町市	△ 2.06
8	村上市	△ 1,041	8	田上町	△ 1.99
9	新発田市	△ 928	9	出雲崎町	△ 1.98
10	南魚沼市	△ 818	10	弥彦村	△ 1.92

※）平成30年10月1日現在の人口に対するものです。

※１）（ ）内は対前年増減率
※２）増減率は、各市町村の１年間の人口動態の増減数より算出しています。

自然動態は、30 市町村全てで減少
社会動態で増加（転入超過）した市町村は２町。28 市町村は減少（転出超過）

・　自然動態をみると、30 市町村全てで減少しました。
　その減少率は、阿賀町が△2.18％で最も大きく、次いで出雲崎町（△1.96％）、粟島浦村（△1.92％）の順となっています。

・　社会動態をみると、転入超過が２町、転出超過が 28 市町村となりました。
　転入超過率は、湯沢町が 0.45％で最も大きく、次いで聖籠町（0.16％）となっています。
　転出超過率は、粟島浦村が△1.92％で最も大きく、次いで阿賀町（△1.57％）、刈羽村（△1.56％）の順となっています。

市町村別人口動態（冊子 15 頁、表７・表８）

市町村別自然動態

（単位：人、％）

増加					
順位	市町村	増加数	順位	市町村	増加率
－	なし	－	－	なし	－

減少					
順位	市町村	減少数	順位	市町村	減少率
1	新潟市	△ 3,788	1	阿賀町	△ 2.18
2	長岡市	△ 1,692	2	出雲崎町	△ 1.96
3	上越市	△ 1,243	3	粟島浦村	△ 1.92
4	佐渡市	△ 925	4	関川村	△ 1.86
5	柏崎市	△ 828	5	佐渡市	△ 1.71
6	新発田市	△ 752	6	津南町	△ 1.48
7	村上市	△ 737	7	村上市	△ 1.25
8	三条市	△ 723	8	田上町	△ 1.23
9	十日町市	△ 599	9	糸魚川市	△ 1.20
10	五泉市	△ 561	10	妙高市	△ 1.18
11	燕市	△ 523	11	十日町市	△ 1.16
12	糸魚川市	△ 504	12	五泉市	△ 1.14
13	南魚沼市	△ 461	13	湯沢町	△ 1.09
14	阿賀野市	△ 419	14	加茂市	△ 1.03
15	妙高市	△ 374	15	阿賀野市	△ 1.00
16	魚沼市	△ 346	16	柏崎市	△ 0.99
17	見附市	△ 310	17	胎内市	△ 0.98
18	胎内市	△ 285	18	魚沼市	△ 0.97
19	加茂市	△ 271	19	弥彦村	△ 0.86
20	小千谷市	△ 248	20	南魚沼市	△ 0.81
21	阿賀町	△ 232	21	新発田市	△ 0.78
22	田上町	△ 143	22	見附市	△ 0.78
23	津南町	△ 139	23	三条市	△ 0.75
24	関川村	△ 101	24	小千谷市	△ 0.71
25	湯沢町	△ 87	25	燕市	△ 0.67
26	出雲崎町	△ 83	26	上越市	△ 0.65
27	弥彦村	△ 68	27	長岡市	△ 0.63
28	聖籠町	△ 33	28	刈羽村	△ 0.62
29	刈羽村	△ 29	29	新潟市	△ 0.47
30	粟島浦村	△ 7	30	聖籠町	△ 0.24

※）平成30年10月1日現在の人口に対するものです。
同率の場合の順位は、表彰未満の位で決定しています。

市町村別社会動態

（単位：人、％）

転入超過					
順位	市町村	増加数	順位	市町村	転入超過率
1	湯沢町	36	1	湯沢町	0.45
2	聖籠町	23	2	聖籠町	0.16

転出超過					
順位	市町村	減少数	順位	市町村	転出超過率
1	上越市	△ 711	1	粟島浦村	△ 1.92
2	柏崎市	△ 595	2	阿賀町	△ 1.57
3	十日町市	△ 469	3	刈羽村	△ 1.56
4	長岡市	△ 414	4	関川村	△ 1.44
5	南魚沼市	△ 357	5	津南町	△ 1.13
6	三条市	△ 322	6	弥彦村	△ 1.07
7	小千谷市	△ 304	7	十日町市	△ 0.91
7	村上市	△ 304	8	小千谷市	△ 0.87
9	新潟市	△ 294	9	加茂市	△ 0.82
10	糸魚川市	△ 282	10	魚沼市	△ 0.77
11	魚沼市	△ 275	11	田上町	△ 0.76
12	佐渡市	△ 273	12	胎内市	△ 0.72
13	阿賀野市	△ 239	13	柏崎市	△ 0.71
14	加茂市	△ 217	14	糸魚川市	△ 0.67
15	胎内市	△ 211	15	南魚沼市	△ 0.63
16	妙高市	△ 195	16	妙高市	△ 0.62
17	新発田市	△ 176	17	阿賀野市	△ 0.57
18	五泉市	△ 170	18	村上市	△ 0.51
19	阿賀町	△ 167	19	佐渡市	△ 0.50
20	津南町	△ 106	20	上越市	△ 0.37
21	見附市	△ 102	21	五泉市	△ 0.35
22	田上町	△ 89	22	三条市	△ 0.33
23	燕市	△ 85	23	見附市	△ 0.26
23	弥彦村	△ 85	24	新発田市	△ 0.18
25	関川村	△ 78	25	長岡市	△ 0.15
26	刈羽村	△ 73	26	燕市	△ 0.11
27	粟島浦村	△ 7	27	新潟市	△ 0.04
28	出雲崎町	△ 1	28	出雲崎町	△ 0.02

※）平成30年10月1日現在の人口に対するものです。

4　県外移動の状況

「職業」による転出超過数は４年ぶりに増加、20～24 歳の転出超過数が最も多い
「学業」による転出超過数は２年ぶりに減少、15～19 歳の転出超過数が最も多い

・　「職業」による県外移動は 4,888 人の転出超過となり、前年（4,600 人の転出超過）と比べると転出超過数は 288 人増加し、４年ぶりに増加となりました。転出超過数を年齢別にみると、20～24 歳が最も多くなっています。

・　「学業」による県外移動は 601 人の転出超過となり、前年（782 人の転出超過）と比べると転出超過数は 181 人減少し、２年ぶりに減少となりました。転出超過数を年齢別にみると、15～19 歳が最も多くなっています。

県外年齢・移動理由別転出入者数（冊子 19 頁、表 10）

（単位：人）

年齢	転入						
	計	職業	住宅	学業	家族	戸籍	その他
計	27,649	14,995	2,300	2,915	4,415	1,085	1,939
（対前年差）	(766)	(1,025)	(△70)	(156)	(△263)	(△95)	(13)
0～14歳	2,634	2	347	70	1,908	102	205
15～19	1,914	677	72	983	78	8	96
20～24	6,418	4,309	245	1,294	155	146	269
25～29	4,881	3,322	241	339	379	334	266
30～34	3,312	2,057	221	148	516	192	178
35～44	3,940	2,399	293	73	730	189	256
45～54	2,233	1,486	196	5	308	77	161
55～64	1,261	603	237	3	182	31	205
65～74	622	128	254	0	82	4	154
75歳以上	434	12	194	0	77	2	149
年齢	転出						
	計	職業	住宅	学業	家族	戸籍	その他
計	34,178	19,883	1,926	3,516	5,075	1,107	2,671
（対前年差）	(1,599)	(1,313)	(66)	(△25)	(53)	(△15)	(207)
0～14歳	2,824	0	292	85	2,185	82	180
15～19	2,790	664	54	1,812	156	14	90
20～24	10,347	8,097	205	1,141	162	157	585
25～29	5,693	4,016	170	281	441	372	413
30～34	3,502	2,202	159	124	530	216	271
35～44	4,096	2,536	218	67	797	167	311
45～54	2,514	1,657	165	6	425	69	192
55～64	1,102	597	187	0	160	18	140
65～74	548	107	193	0	89	10	149
75歳以上	762	7	283	0	130	2	340
年齢	転入超過（転出超過＝△）						
	計	職業	住宅	学業	家族	戸籍	その他
計	△ 6,529	△ 4,888	374	△ 601	△ 660	△ 22	△ 732
（対前年差）	(△833)	(△288)	(△136)	(181)	(△316)	(△80)	(△194)
0～14歳	△ 190	2	55	△ 15	△ 277	20	25
15～19	△ 876	13	18	△ 829	△ 78	△ 6	6
20～24	△ 3,929	△ 3,788	40	153	△ 7	△ 11	△ 316
25～29	△ 812	△ 694	71	58	△ 62	△ 38	△ 147
30～34	△ 190	△ 145	62	24	△ 14	△ 24	△ 93
35～44	△ 156	△ 137	75	6	△ 67	22	△ 55
45～54	△ 281	△ 171	31	△ 1	△ 117	8	△ 31
55～64	159	6	50	3	22	13	65
65～74	74	21	61	0	△ 7	△ 6	5
75歳以上	△ 328	5	△ 89	0	△ 53	0	△ 191

県外移動転入超過数の推移（冊子 21 頁、表 13）

上段：超過数、下段：対前年増減数　　（単位：人）

年	H16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R元
合計	△ 4,148	△ 6,060	△ 6,624	△ 6,846	△ 5,971	△ 4,869	△ 4,310	△ 2,986	△ 4,467	△ 4,666	△ 5,606	△ 6,141	△ 5,906	△ 5,651	△ 5,696	△ 6,529
	668	△ 1,912	△ 564	△ 222	875	1,102	559	1,324	△ 1,481	△ 199	△ 940	△ 535	235	255	△ 45	△ 833
職業	△ 3,125	△ 4,634	△ 5,286	△ 5,664	△ 4,705	△ 4,399	△ 3,566	△ 3,236	△ 4,218	△ 3,945	△ 4,752	△ 4,948	△ 4,760	△ 4,684	△ 4,600	△ 4,888
	605	△ 1,509	△ 652	△ 378	959	306	833	330	△ 982	273	△ 807	△ 196	188	76	84	△ 288
住宅	1,066	981	846	875	749	1,020	871	1,240	861	675	525	399	621	548	510	374
	71	△ 85	△ 135	29	△ 126	271	△ 149	369	△ 379	△ 186	△ 150	△ 126	222	△ 73	△ 38	△ 136
学業	△ 2,440	△ 2,024	△ 1,915	△ 1,874	△ 1,531	△ 1,392	△ 1,376	△ 1,331	△ 1,176	△ 1,022	△ 554	△ 697	△ 756	△ 676	△ 782	△ 601
	△ 259	416	109	41	343	139	16	45	155	154	468	△ 143	△ 59	80	△ 106	181
家族	△ 130	△ 281	△ 166	△ 418	△ 722	△ 346	△ 17	16	△ 193	△ 120	△ 508	△ 371	△ 527	△ 239	△ 344	△ 660
	143	△ 151	115	△ 252	△ 304	376	329	33	△ 209	73	△ 388	137	△ 156	288	△ 105	△ 316
戸籍	148	179	96	149	30	23	54	△ 9	68	△ 16	73	△ 90	△ 60	△ 21	58	△ 22
	△ 33	31	△ 83	53	△ 119	△ 7	31	△ 63	77	△ 84	89	△ 163	30	39	79	△ 80
その他	333	△ 281	△ 199	86	208	225	△ 276	334	191	△ 238	△ 390	△ 434	△ 424	△ 579	△ 538	△ 732
	141	△ 614	82	285	122	17	△ 501	610	△ 143	△ 429	△ 152	△ 44	10	△ 155	41	△ 194

※）転出超過＝△

東京圏との間では転出超過数が前年より増加

・　地方別にみると、関東との間の移動が最も多く、転入者の 44.8%、転出者の 56.3%を占めています。

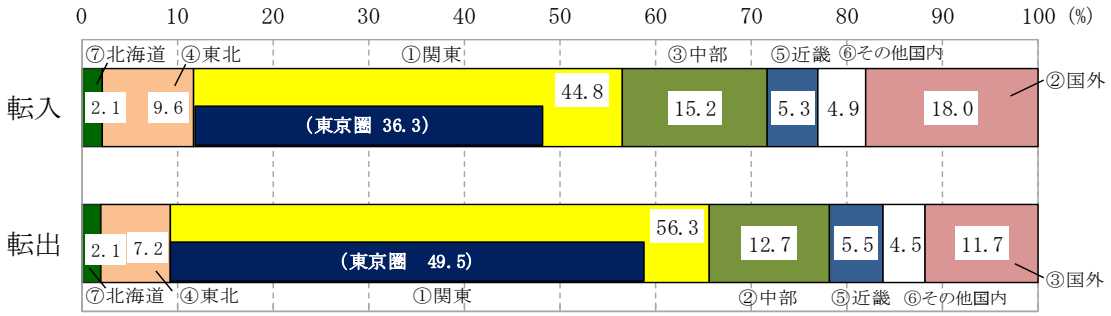
・　関東のうち東京圏との間では、6,880 人の転出超過となっており、前年（5,729 人の転出超過）と比べると転出超過数は 1,151 人増加しました。特に東京都との間では、3,309 人の転出超過となっており、前年（3,165 人の転出超過）と比べると転出超過数は 144 人増加しました。

県外転出入者数（冊子 20 頁、表 11）

（単位：人）

地方・都道府県		転　入		転　出		転入超過（転出超過＝△）	
		平成30年	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	令和元年
総　　数		26,883	27,649	32,579	34,178	△ 5,696	△ 6,529
北 海 道		562	586	617	701	△ 55	△ 115
東　北		2,723	2,662	2,433	2,471	290	191
うち	岩手県	185	175	201	158	△ 16	17
	宮城県	654	610	781	812	△ 127	△ 202
	山形県	608	623	487	502	121	121
	福島県	806	757	632	662	174	95
関　東		12,402	12,394	18,348	19,248	△ 5,946	△ 6,854
うち	群馬県	994	1,095	1,205	1,171	△ 211	△ 76
うち東京圏	埼玉県	2,198	2,118	3,216	3,510	△ 1,018	△ 1,392
	千葉県	1,649	1,565	2,053	2,217	△ 404	△ 652
	東京都	4,305	4,370	7,470	7,679	△ 3,165	△ 3,309
	神奈川県	2,126	1,983	3,268	3,510	△ 1,142	△ 1,527
	東京圏小計	10,278	10,036	16,007	16,916	△ 5,729	△ 6,880
中　部		3,888	4,193	4,224	4,337	△ 336	△ 144
うち	富山県	572	722	640	650	△ 68	72
	石川県	605	627	624	611	△ 19	16
	長野県	1,059	1,141	1,125	1,172	△ 66	△ 31
	愛知県	745	698	818	851	△ 73	△ 153
近　畿		1,544	1,476	1,924	1,890	△ 380	△ 414
うち	大阪府	617	576	810	754	△ 193	△ 178
そ の 他 国 内		1,475	1,364	1,343	1,526	132	△ 162
国　外		4,289	4,974	3,690	4,005	599	969

県外地方別転出入先割合（冊子 20 頁、図９）



※）丸数字は割合の大きい順位

（注１）　本文及び図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入しています。
（注２）　単位未満の数字を四捨五入したため、内訳と合計が一致しないものもあります。
（注３）　統計表中、該当数値のない場合は「0」で表しています。当該数字の前にある「△」はマイナスの数値を表しています。

新潟県総務管理部統計課生活統計班
人口統計担当　樋口、宮村
TEL：025-280-5420（直通）内線 2436
FAX：025-281-3806